



〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL : http://www.asachu-rc.jp

2020 - 2021 年度テーマ

R.I. テーマ 「ロータリーは機会の扉を開く」

R.I. 会長 ホルガー・クナーク
地区ガバナー 野生司 義 光

クラブテーマ 「一期一会、～いまこの瞬間を大切に、最善を尽くそう～」

クラブ会長 岩 田 幸 一



2020年12月16日

第1643回例会

会長 岩 田 幸 一
幹事 吉 沼 隆 秀

本日の例会（卓話）

「地区大会について」

藤掛靖元会員

今後の例会（卓話）予定

12/ 23 「～毎日の生活でも使える イキイキ ゴルフ活用術～」 渡邊正子様
紹介者 丸岡久芳会員 ※夜間例会中止による変更

12/ 30 定款休会

前回（12/9 1642回例会）の記録

来訪者紹介

◆ゲスト 2名 本日の卓話者 土方美樹 様、東京東江戸川RC 地区ガバナーノミニー 嶋村文男 様
◆ビジター 5名 東京向島RC 小林康徳 様、東京葛飾RC 増田 清 様、東京福生RC 大山 剛 様、
東京北RC 山崎克雄 様、上海虹橋RC 林 淑慈 様

出席報告

総会員数 休 会 出席免除 出 席 欠 席 出席率 修正出席率

49名

39名

100%

※来年3月までは、新型コロナウイルス対策ガイドラインに則り、全員出席扱いとさせていただきます。

会長挨拶<岩田会長>

・昨日仕事で裁判に行きましたら、裁判官から、「次回は双方代理人は法廷に出廷しないで、事務所からWEB会議で参加して下さい」と言われました。コロナ対策からリモートの裁判が始まったのかなと思ったら、実はこれ、2月から始まっていた「民事裁判のIT化」の影響でした。日本の裁判では、法廷で代理人が対面して、訴状や準備書面といった紙ベースの書類を提出するのが当たり前になっていますが、実はこれ相当の時代遅れです。シンガポールや韓国、中国の一部では、裁判をWEB会議でやるのは当たり前で、訴状や準備書面も紙でなく電子データで提出し、電子裁判といって証人尋問までリモートでやる場所もあるそうです。日本の裁判のように、必ず代理人が法廷に行き対面するというやり方は、法廷に行く移動時間が掛かりますし、

何より法廷で密になります。実際、私も30、40分掛けて裁判所に行って、法廷では裁判官から「相手から出た書面に反論しますか?」と聞かれ、「はい」と答えたら、「では次回は1ヶ月後」と言われて、肝心の法廷自体はたったの1分で終わることも多いので、法廷に出廷しないで、事務所からWEB会議で参加できたら、時間が有効活用できるなと思います。また、紙ベースの書類を持参して提出し、紙で記録を保管するというやり方も、やはり手間が掛かりますし、かさばるし、資源の無駄遣いにもなります。そういった意味で、日本でも「民事裁判のIT化」が進み、裁判はWEB会議、訴状や準備書面も電子データで提出、証人尋問もリモートで、というふうに、徐々に変わって行けば、民事裁判は、もっともスピードアップして、国民の納得を得られる制度に変わっていくかなと思っています。

幹事報告<吉沼幹事>

①ロータリーの友 12月号、84 ページ「卓話の泉」コーナーにて関根会員の卓話が紹介されています。関根会員おめでとうございます。

②各ロータリークラブより例会変更の案内が来ております。クラブ事務所にてご確認ください。

委員会報告

<職業奉仕委員会 長沼委員長>

・12月3日、グランドパレスにて「職業奉仕」の地区研修会が開催され、出席してきました。CSR、SDGsの時代に考える「職業奉仕」今こそ江戸商家の思想に学べ。のテーマで森田健司さんの講演会でした。内容は、現代の企業が江戸時代の商家から学べることとして、道徳的実践が、利益追求の上位概念ではなく、利益追求の中にある。ガバナンスが適切に実施され、地域社会との共存共栄を実現することが、結果的に自社の真の意味での利益に繋がると説明されていました。

石田梅岩の思想“学問とは心の磨種”

<被選理事会 常見次年度幹事>

・本日例会終了後に第1回被選理事・役員会を開催致します。該当の方は例会場後方にお集まり下さい。

<ロータリー情報委員会 上原会員>

・小堀先生の昔のロータリーの卓話の一部を配布するので、地区大会もあるので、勉強して下さい。

<地区大会実行委員会 藤掛委員長>

・地区大会実行委員会を下記の通り開催いたします。宜しくお願い致します。出席対象の方にはメールを配信いたしておりますが、ご都合のつかない方は私迄ご連絡ください。

日時 12月16日(水) 例会終了後

場所 25階「大輪」

ニコニコボックス

<東京江戸川 RC 嶋村文男様>

・久しぶりのメーキャップです。本日は大切なライラ学友 土方美樹さんの応援に来ました。宜しくお願いします。

<東京向島 RC 小林康徳様>

・土方さん、今日は卓話楽しみにしています。

<岩田会長、吉沼幹事>

・土方美樹様、本日は東京浅草中央RCにお越し頂きありがとうございます。本日の卓話「私がRYLAで得たもの」宜しくお願い致します。

<常見、太田、高橋、伊石、丸岡、上野、中橋、片岡、佐藤、斎藤、本間、伊藤、岩田、上原、山尾、鶴原、五十嵐、宮村、関根、内田、澤野、高木、小林、立野、松本、潮田>

・土方美樹様、本日の卓話よろしくお願いたします。

<後上、山尾、松丸、浜中>

・東北復興支援継続を!!

<中村>

・結婚記念日に花束を戴きまして誠に有難うございました。52周年です。

<潮田、長沼>

・嶋村ガバナーノミニーご来訪、ありがとうございます。次次年度のご活躍を祈っております。

<潮田>

・チェンバーズ・プチゴルフコンペで優勝させて頂きました。同伴プレイヤーの方に恵まれ、大変楽しく気持ちの良い一日でした。

<古谷>

・神田外語大学外国語学部の入学試験に合格しました。この一年間家族や社員があきれ位頑張った成果が出、ホッとしています。来春は社長業を卒業し、大学一年生になります。

「私が RYLA で得たもの」



土 方 美 樹 様
紹介者 常見英彦 会員

私は、2580 地区第 1 回 RYLA(ロータリー青少年リーダーシップ養成プログラム)に受講生として参加し、第 2 回 RYLA では、学友としてお手伝いをさせていただきました。

第 1 回目 RYLA は、沖縄の玉城青少年の家という研修施設にて、2019 年 3 月 1 日~3 日まで開催されました。27 名(在京 20 名、沖縄 7 名)の仲間と 3 日間、非日常な空間の中、自分自身や仲間と向き合う濃密な時間を過ごし、学び合いました。

RYLA に参加したことで、以下の 3 つを得ることができました。

①「本当のリーダーシップ」

RYLA の肝は最終日の「フォーラム発表」へ向けた、班メンバーとのディスカッションにあります。「本当のリーダーシップ」について、私自身も含め、班員全員が納得いくまで話し合いを行いました。

②「個性の尊重」

それぞれがもつ価値観があり、それを尊重することは重要で、難しく、面白いことなのだと学びました。私は個性を尊重できるリーダーになりたいです。

③「つながり」

RYLA はロータリーという素晴らしいコミュニティに出会うきっかけとなりました。また、お互いをオープンにして話せる仲間に出会うこともできました。

参加した全員が「参加してよかった」と感じる RYLA。ぜひ、皆様の周りの大切な人に「RYLA に参加しないか」と声をかけてみてください。その方にとって、きっと人生にターニングポイントになるはずです